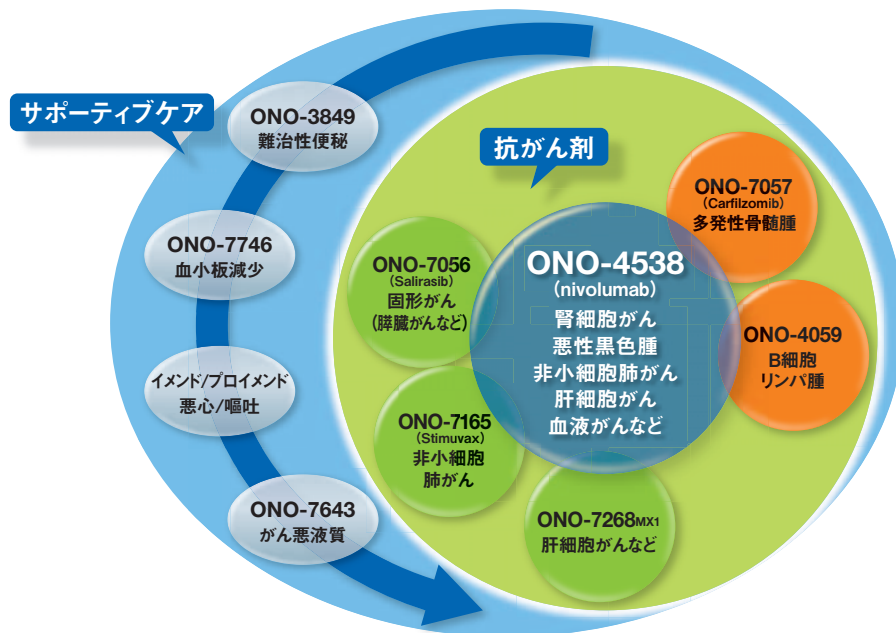


がん領域への取り組み

当社は、これまで克服されていない病気や、いまだ患者さんの満足度が低く、医療ニーズの高い疾患領域に挑戦し、独創的かつ画期的な医薬品の創製に向けて努力を積み重ねています。特に、がん治療およびその支持療法の領域はいまだ満たされない医療ニーズが高いことから、当該領域を戦略分野と位置づけ、開発パイプラインの拡充を図っています。現在開発パイプラインには、抗体医薬を含む抗がん剤、がん悪液質の治療薬、オピオイド鎮痛薬の使用に伴う難治性便秘の治療薬、抗がん剤投与に伴う悪心・嘔吐治療剤などがあります。なかでも、最も期待の大きいがん治療薬「ONO-4538」は、悪性黒色腫、非小細胞肺がん、腎細胞がんを対象としたフェーズⅢ試験、血液がん、肝細胞がんを対象としたフェーズⅠ試験を実施しています。

がん患者さんの包括的薬物治療



認知症医療と啓発のための取り組み

わたしたちは、アルツハイマー型認知症治療剤「リバスタッチパッチ」による医療貢献のみならず、認知症の方や治療、介護に携わる方々、社会に対して、多様な取り組みを推進しています。認知症の方はもちろん、ご家族や医療従事者など、認知症と向かい合う方々をさまざまな形で応援します。

「リバスタッチパッチ」を中心に広がる、私たちの4つの取り組み

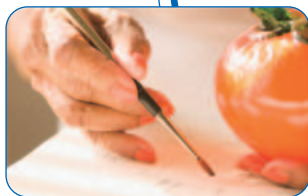
1 MR研修の推進



2 認知症医療WEBサイトの運営



アルツハイマー型
認知症治療剤
リバスタッチパッチ



3 「ふれあいつながる作品展」の実施



4 認知症啓発ショートムービーの制作

1 認知症に対する理解を深める MR(医薬情報担当者)研修の強化

認知症について正しい知識を持ち、認知症の方やご家族を応援し、誰もが暮らしやすい地域をつくっていくことを目的とした「認知症サポーター養成講座」をMR全員が受講し、サポーターとして活動しています。また医療機関などで研修を実施し、MR全員が認知症の方やご家族、医療・介護関係者の方々と実際に触れ合うことにより多くのことを学び、MR活動に生かしています。

2 情報発信と関係者のきずなづくりのための 認知症医療WEBサイトの運営

認知症の治療や介護に携わる方々の声を広く発信し、ともに認知症について考えるWEBサイト「笑顔とこころでつながる認知症医療」を立ち上げています。認知症を地域で支え合う医療従事者の方々の熱心な取り組みや工夫、そこから生まれる笑顔などを紹介しています。

3 認知症の方やご家族の喜びのきっかけに 「ふれあいつながる作品展」の実施

医療施設などにおいて認知症の方々が制作された作品（絵画・陶芸・書道など）を認知症医療WEBサイト「笑顔とこころでつながる認知症医療」で募集し、同サイト上で紹介します。医療施設内での展示だけにとどまらず、サイトを通じて広く紹介することで、ご本人はもちろん、周囲の方々の充実感や喜びにつなげることを目的としています。

4 認知症の正しい理解をめざして 認知症啓発ショートムービーの制作

認知症啓発活動の一環として、ショートムービー「バアちゃんの世界」を制作し、当社が運営するサイト上で公開しています。アルツハイマー型認知症の方によくみられる症状に対してご家族がどのように行動し、どう乗り越えていったかなどを描いた内容となっています。

第6回企業ウェブ・グランプリの2部門で優秀賞を受賞

企業ウェブ・グランプリは平成19年に創設されたもので、当初は参加企業の自主運営でしたが、平成24年度は総務省の後援を得て開催されました。

本グランプリでは49社の133サイトを対象として審査が行われ、WEBサイト「笑顔とこころでつながる認知症医療」が「コンテンツ企画&ライティング(B2B)部門」、ショートムービー「バアちゃんの世界」が「社会貢献・CSR部門」で、それぞれ優秀サイトとして表彰されました。



表彰状と盾

- ▶ WEBサイト「笑顔とこころでつながる認知症医療」 <http://www.egaotokokoro.jp/>
- ▶ 認知症啓発ショートムービー「バアちゃんの世界」 <http://www.egaotokokoro.jp/ba-chan/>